

縁起の良いお店と手作りにこだわる堀川さちさん

飯島町で、農産物の販売と農家食堂、農業体験の3本柱で「すみれ自然農園 ♥ 食堂」を営み始めた堀川さちさん将礼さんを訪問しました。心がゆったりする和の食堂（お座敷）で、お話をお聞きしました。



◇農業をやろうと思ったきっかけは、どんなことですか？

（妻：さちさん♥）横浜から千葉県成田市に転勤になった頃（10年前）にさかのぼるのですが、成田は中心部からちょっと離れると田園が広がっていて、市民農園も多かったです。人気で順番待ちでしたが、「うちもやってみたい。」「じゃー、やってみようか。」ということで、当選してから家庭菜園を始めました。やってみたら、あれも育てたい、これも育ててみたいという感じになりました。

ちょうどその頃に幼稚園のママ友の間で、食に関して安心安全じゃないけど、普通のスーパーで売っている野菜じゃなくて、無農薬野菜を紹介してもらって、私はそこから「食」に興味を持ち始めました。「昔の人は何で元気なのだろうとか。自分で食べたものが自分の体を作るわけだから、添加物入ったものは体に負担がかかるとか。」

そして、食べ物が免疫力に影響するとか、調べていくと色々分かってきました。病院も通わずに元気に年取っていく、そういう生活をしたいなって思って……。そういうことを追い求めた結果、それを突き詰めていってこういう形になりました。

主人は主人で、これからの農業は「持続可能」という感じで、自分なりに資料を集めて読んでいました。行き着いたところが、やっぱり農業を使わない方法で、野菜を育てる「土作り」に興味を持ちました。回り回って同じ様な感じでしたね。（で、オーガニックを知ってって感じで？）そうですね。

（農業やろうって言ったのは、どちらからですか？）（夫：将礼さん★）どちらからってこともなかったですね。成田は立派な図書館があって、「奇跡のリンゴ」に衝撃を受けてから、有機農業に関するたくさん本を読みました。その時、退職した方が朝から新聞・雑誌のコーナーに競争のように来る光景を見たのですが、「あの人は毎日ここくるのかなあ？」と、それを見ていたら、せっかく一生懸命働いて、辞めた後の毎日が……。つまらないと思って。♥それだったら身体の動く限りは、自分で食べるものは自分で作れたらいいなあって。★そう、元気なうちの方がいいなあって。

◇「すみれ自然農園食堂」という名前は、どういうところから名付けられたのですか？

★最初は妻の名前でいこうと思いました。「さっちゃん食堂」って。でも、居酒屋さんで同じ名前の店が存在したので、考え直しました（笑）。♥ほかにも「さっちゃん漬け物」とかあって（笑）。（なるほど〜。すみれは？）★この土地を探してた時、春先でしたかね、すみれが咲いていて。すみれは、小さくても非常にたくましく、種も遠くに飛ばしたり、アリに運んでもらったり、色々細かく調べるうちにいいなあって、「すみれ」になりました。花言葉が「小さな幸せ」だということも気に入っています。

♥ここは本当にいっぱいすみれが咲いていたので「すごい場所だなあ〜」と思って。色んなものが自然のままで、キジもいますし（笑）。宝の山だなあと思いましたね。

★あれキジの羽です。（床の間を指して）（花瓶に見立てた竹に、羽がすう〜っと生けら

れていました！）♥たまたま、畑に落ちていて。★今はまだちょうど春先で、花が少ないので、キジの羽にしました。

◇知らない町に来ることに対して不安とかはありませんでしたか？

♥来る前から町の定住促進室の人とコンタクトを取っていて、そこの方のお子さんがウチの子と同じ学年で、学校に行けばその人に会えるし、よく話しかけてくれたので、一人でポツンっていう感じじゃなくて。この人たちって声かけてくれるのですよ。何かの行事の時に集まるときも呼んでくれるので、寂しいとは思わなかったですね。子供の行事を通して地域に入り込めたのかなっていうのはありますね。これが定年退職してから移住すると入りにくくなって・・・。（やっぱり、きっかけがないとね。）そうですね。子供をダシにした感じで（笑）。

◇長野に行くよって言った時のご両親の反応はどうでしたか？

♥両親は「本当に農業でやってくのか？」っていう感じはありましたね。（大丈夫かみたいな？）そうですね、「農業は大変だぞ」ということを何回も言われましたが、「やる。」という決心を押し通したら「それでもやるなら、大変だけど頑張るなさい。」と最後には言われました。（背中を押してもらったのですね。）そうですね。でも父親もやりたかったのです。定年退職して農業を。移住先も北信で探して、現地にも行ったのですが、具合が悪くなって、できなくなりました。（そうだったのですか。）

◇ストレスがあるとしたら解消法って何かありますか？

♥解消法っていうか、畑で芽が出てくるのをジーンと見ているのが好きですね。それをずっとしちゃうと作業が手に付かなくなるので、「これでもうおしまい！」ってするんですけど（笑）。農作業している時の川のせせらぎとか、朝起きると鳥の声が聞こえたりとか、天気がいい日は雲の流れを見たりとか。あとは本に没頭するような時間が、解消になっているのかな。ボーッとしているのが好きですね。

小学校とか、小さい時から家庭菜園をやっていて、ハーブの種とか蒔いて、その後「やっと芽が出てきた！」と感動して、とにかくジーンと見ているのが好きでした。（昔から？）そうそうそう。（小さい頃から好きだったのですね。）はい。

◇学生の頃にはまっていたりとか流行っていたりとか、楽しかったことは何かありますか？

♥書道とか洋服作りですかね。私、やり始めたら上に上がるまでやり続けるので、書道では師範になりました。（すご〜い！）ただ、書道の先生の「こね回し」というのが好きじゃなかったんで、学校の書道の検定で、自分の実力で取ってきました！これは高校の時の作品です（床の間に飾ってある書を指して）。展覧会に出品して、色々な賞を頂きました。（素晴らしいね〜！）今は農作業が忙しくて、ゆっくりと打ち込める時間がなくて残念ですけど（笑）。

あと、洋服を作ったり、小物細工を作ったりとか。今、お店の内装のものも作っていて、この作務衣も手作りしました。（取材時に作務衣を着ていたご主人。）業務用の本を見て「これ、どうやって作るのかなあ？」って、自分で考えて作りましたね。カタログとかないので適当に（笑）。手作りにこだわっています。（いいですねえ、全て手作りで。）はい。同じ物はありません。（素晴らしいです。料理は元々好きでしたか？）

♥好きですね。料理はお菓子作りから始まりましたね。小学校の4年生頃、友達から「作らない？」って言われて自分たちで材料を買って、作っていました。そのうちお小遣いを貯めて本を1冊買って、一人でそれを見ながらその通りに作って。写真と同じにできた～って喜んだりして（笑）作っていましたね。「デパ地下のお菓子食べたいけど高いなあ。」って思った時は自分で作っていました（笑）。

◇食事のメニューとかは2人で考えているのですか？

♥和食は和食ですけど、今、検討中ですね。★一番頭を悩ませているところで、どうしようかって。♥値段と色々兼ね合いがね。★1日1組だと、地元の方は「え～っ」という顔をしますよね。でも、ここに食事に来る方は本当に食事をご希望されるお客様ですから、縁起のいいお店というコンセプトで「大安・友引」に限定した営業です。食事の方へのおもてなしを大切にしたいと思っています。

食事は1日1組ですから、「じゃあ、他に収入はどうするの？」っていうことになりましたので、プラス農業で農産物を売るのはもちろん、そのほかに農業体験も企画して、この3本柱で経営を立てていこうと思っています。

特に、去年は野菜も無農薬でちゃんとできましたし、味もまあ悪くなかったんで、今年も期待しています。♥結構、好評だね。★ミニトマトは美味しかったですね。♥出すと売れちゃうのですね、すぐ。（どちらに？）★道の駅に。そこにしか出荷していませんが。♥ちょっと広めたいなって。★自分たちで食べて美味しいけど、第三者の評価っていうのがちょっと気になったので、愛知のセントレア空港のアリスダイニングというレストランの料理長さんに食べていただいたら、結構、驚かれました。今度、春に来たいということで。（良かったですね。）ちょっと、ドキドキですけどね。♥料理長さんですからね。（口コミで広めてってもらえればね。）♥そうですね。使いたいとおっしゃっていました。★調理してお客様に出してみたいそうです。（ますます忙しくなりますね。）♥そうですね。

◇最後に、これからお店もスタートしますが、どんな想いをもってやっていきたいですか？

★農業は自然環境の中で営む仕事ですから、環境に優しい農法に力を入れていこうと思っています。あと「生涯現役」という言葉が好きで、頭の中でイメージしたものを形にしてしまう職人さんに憧れています。農業も同じように生涯現役でやれますし、「芸術」のように野菜を育てたいですね。

♥生活で基本となるのは「食」ですね。添加物なしで、調味料で食べるのではなく、「野菜ってこんな味がするのだ！」という、野菜本来の味を知って、楽しんでもらいたいです。それで、少しでも病気になる原因を減らして、健康になってもらえればいいですね。人の健康は8割が食で、あとは運動と睡眠なので。

さちさんは息子さんたちの入学を機に、ご主人より一足先に飯島町へ移住して丸5年。ご主人は長年勤められた職場を昨年ご退職され、念願の飯島町の生活も1年経とうとしています。食堂は店内の至る所に縁起物があり、「飛躍」につながるウサギをモチーフにしています。まさに「飯島町で一番縁起のいいお店」です！ぜひ、皆さんも飯島町近辺に行かれる際は「すみれ自然農園食堂（要事前予約）」へ足を運んでみてはいかがでしょうか。

（URL: <http://sumirefarm-sachi.com/>）

